

コミュニティ

なるお



○発行日
2025. 9. 1

○発行責任
鳴尾連合自治会

○編集
コミュニティなるお
編集委員会

TEL. 47-0101

そんな時に「住み開き」という言葉を知り、住み開きのできる家を探し、引越してきました。



松本さん(右)と談笑する皆さん

松本さんは、「夢は、車いすの人でも入れる露天風呂を作ることです。施設では、空調が整えられていて、今が夜なのか朝なのか分からないという状況があります。ここを改装して、サニールームにお風呂があるイメージで、季節を感じられるお風呂を作りたいです。出かける先の一つとして、ここを利用している人が使用して、その間に、ご家族

介護福祉士として高齢者施設で勤務していた松本さんは、「施設だからできること、できないことがある」と気が付いたといいます。「人生の終わり方がこれでいいのか」と思い、施設の人に相談や提案をした結果、「自分でするしかない」と考えました。

つどい場をつくったきっかけ

甲子園九番町にある住み開き「このゆびとまれ」が、6周年を迎えました。今回、代表の松本文さんに、つどい場をつくったきっかけや夢についてインタビューしました。紹介します。

松本さんの夢

そして、認知症家族の会などで出会った人とつどい場を開きました。それが、令和元年4月から甲子園九番町で始めたつどい場「このゆびとまれ」です。

※住み開き…自宅の一部をコミュニティの場として開放すること

わがまち あのひよ につひよ

地域活動支援センター このゆびとまれ

松本文さん



とこのゆびとまれの仲間が会話をするような日常使いをしてもらいたいです」と目を輝かせて話しました。

地域活動支援センター このゆびとまれ

松本さんは、つどい場を運営しながら、病気や障がいの有無、老若男女も関係なく、だれもが立ち寄れる新しい形の住み開きにしたいと考え、昨年12月に地域活動支援センターに形態を変更しました。

同年11月に生活共同組合コープこうべ第33回虹の会を受賞し、それを記念して総勢



5月11日のお祝いごはん会

地域活動支援センターこのゆびとまれ

場所…甲子園九番町 1-19

電話…090-3351-8149

開所日…毎週日、月、火、金、土
10時～16時まで

出入り自由。どなたでも参加できます。

かあちゃん食堂

毎週土曜日 12時～15時まで

大人 500 円、子ども(中学生まで) 200 円

Instagram : konoyubitomare.nisinomiya



「このゆびとまれ」は、いつも笑い声があふれ、来る人を優しく迎え入れるほっとする居場所になっています。

60人でお祝いをしました。お祝いの会を終えて、松本さんは、「別れや出会いを何度も何度も繰り返し、今日の当たり前でないことを感じました。参加者さんが、今が大事、今日が大事、今日出会った人と笑い合っあー楽しかったと帰るんだ」と話し、日々を大事にする大切さも「このゆびとまれ」の方々に教えていただきました」と話しました。

鳴尾の一本道 小曽根線 (前編)

現在、鳴尾地域の南部から北の国道2号(阪神国道)へ通じる幹線道路は、小曽根線、甲子園筋、中津浜線の3本があります。その中でも一番交通量が多いのは小曽根線です。鳴尾の土地はそのほとんどが武庫川の度重なる氾濫によって生まれ、拡大していった地域です。

六甲山系の砂礫が、長い年月で堆積したこと「小曽根」という地名が誕生しました。その地名にちなんで名付けられた小曽根線は、小曽根村からスタートして鳴尾村を構成した小松村、旧鳴尾村、上田村の4村を一本でつなぐ、唯一の幹線道路になっています。

それでは、小曽根線はどこから始まってどこまでなのかを求めて、歩いて取材した内容を、2回に分けて掲載します。

小曽根線の始まり地点



まず、小曽根線のスタート地点は、小曽根線の標識がある国道2号(阪神国道)南側の自動車販売店前からです。

北側は戸崎町を抜けて新堀川沿いに出て、JR甲子園口駅方面となっています。

江戸時代の万治2(1659)

年の武庫川の大洪水「戸崎切れ」では、全村が流出し、小曽根村にあった西方寺が現在の鳴尾支所東辺りまで流されてきた記録があります。檀家には、小曽根村に多い「岸」姓が多いことでも知られています。

阪神本線の元の鳴尾駅東側にあった踏切名が「小曽根道踏切」であったことから、この辺の事情は推察できます。

小曽根分団



さて、小曽根町3丁目の通りに面して西宮市消防団小曽根分団があり、さらに南の小松北町との境界道路の交差する所には、鳴尾御影線のスタート地点標識と本郷学文筋の南西へ向かう標識があります。

本郷学文筋は、用水路(現在、暗きよ化工事中)に沿って、旧国道



※砂と小石が混ざった状態の土壌や地層のこと

医療法人信和会 明和病院

〒663-8186 兵庫県西宮市上鳴尾町 4-31
TEL 0798-47-1767(代表)
0570-0-89470(患者さん専用)
ホームページ <https://www.meiwa-hospital.com>

親切で信頼される病院を目指します



めいわりハビリテーション病院 / 明和がんセンター / エレガノ西宮・めいわクリニック / 訪問看護センター明和 / 居宅介護支援事業所 併設

いいね! 鳴るほど ザトピックス
LINE 明和病院 公式アカウント
友だち募集!!



●診療科目 内科 循環器内科 消化器内科 血液内科 糖尿病・内分泌内科 腫瘍内科 腎臓内科 人工透析
内科 呼吸器内科 外科 消化器外科 小児外科 乳腺・内分泌外科 呼吸器外科 ペインクリニック外科 整形外科
リハビリテーション科 皮膚科 形成外科 泌尿器科 小児科 耳鼻いんこう科 眼科 産婦人科 放射線科 麻酔科
臨床検査科 病理診断科 救急科 歯科 歯科口腔外科

を横断。明和病院の東側を南下し、臨港線にあるなるお文化ホール手前で終わります。鳴尾に競馬場があった頃は、「競馬道」といわれ、競馬場の入り口まで届いていました。小曽根線を南へ行くと、旧国道の手前の西側に市立文学中学校があります。この旧国道は、源平時代か



水路両側の道路が本郷学文筋、この先で小曽根線に至る



鳴尾御影線の東の始まり地点



歴史のある旧国道

ら歴史にたびたび登場する鳴尾の東西を貫通する主要道です。小曽根線は戦前、現在の学文中学校の手前辺りから道路がなくイチゴ畑でした。昭和18(1943)年に、現在の



本郷学文筋の水路は暗渠化工事中です(戦時中の爆弾の痕跡が残る橋)



高架化し、渋滞もなくなりました

開かずの踏切といわれた西開踏切



高須の地にあった川西航空機の戦闘機製造に向けて物資輸送する軍需産業道路として、急ピッチで開通させました。その時にできた阪神本線の踏切名が「西開踏切」と名付けられたのは、踏切位置が旧字名の地名である西開であったからだと思われます。この西開踏切は、ラッシュ時には開かずの踏切として、悪評があったことから、阪神本線の

歩行者と自転車などは、立体高架橋を通りましょう



参考文献「鳴尾村誌」



国道43号を横切る小曽根線

甲子園駅から武庫川駅間を高架にして、全ての踏切をなくす大計画が実施され、平成29(2017)年3月18日に完成しました。しかし、高架になった阪神本線をくぐってすぐ、国道43号に出ると、東西南北の幹線道路同士の交差点はさすがに大混雑で、歩行者と自転車などの利用者は、スロープ付きの立体高架橋を利用することになっています。(次号に続く)

海風とかなえる
カーボンニュートラル

東洋建設

[大阪本店] 大阪府中央区高麗橋 4-1-1 TEL 06-6209-8711 [鳴尾研究所] 西宮市鳴尾 1-25-1 TEL 0798-43-0661



鳴尾東

「あっ、行き止まり！」
日曜、休日の堤防道路

カラーコーンでストップ

気付くのが早ければバックもできますが、上まで登ってしまつと、何度も切り返さないと戻れません。やっとUターンしたドライバーは、額の汗を拭いて、少し恥ずかし気に周りを見て走り去っていきます。

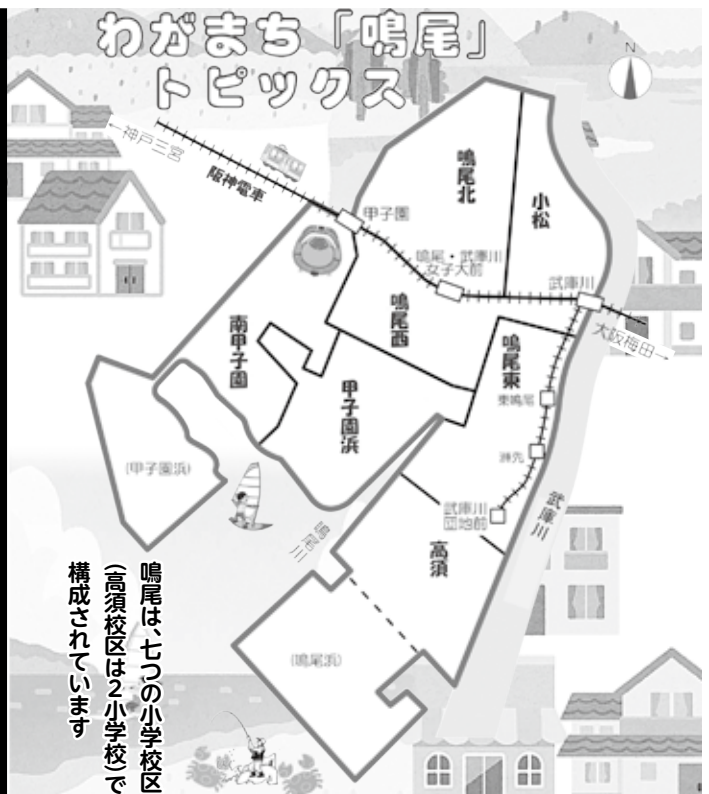
日曜日に何度も見かける光景です。そうです、堤防道路は日曜、休日は7～19時まで歩行者用道路となっています。皆さんくれぐれもお気をつけください。

車で堤防道路(小松墓地横)に向かうと、突然、通行止めのカラーコーンに出合います。

ドライバーはしばし呆然と前方を眺めた後、ゆっくりとUターンのハンドルを切り始めます。



案内がここに！



高須

児童と見守り隊の交流

高須小学校・高須西小学校の通学路では、18年もの長きにわたり、7団体、34人のボランティア「児童見守り隊」が、交代で児童の登校を見守っています。

6月30日、児童見守り隊が両小学校の校長、教頭、PTA会長と、恒例の「交流懇談会」を開催しました。その中で、高須西小学校4年生 米田結さんが書いた「詩」が紹介され、その中に、「見守りたいのおじちゃんとはもだち」という一節が参加者の心に響いてました。

米田結さんの「詩」(上)。
ともだちの見守りおじちゃん

メンバーは毎朝、児童たちと「おはようございます！」と元気よくあいさつを交わしています。児童たちは安心して登校し、見守り隊の皆さんも「元気なパワーをもらい、これからも見守りを続けていきます」と、活動への意欲を新たにしました。

予告:10月26日(日)高須フリーマーケット実施予定(お祭り広場)。同時に、他の広場でもイベント開催予定

夏にぴったり、漬物教室

小松

7月5日、小松北町老人部主催の漬物教室「きゅうりのわさび漬け」が、小松北町自治会館で開催されました。これは樋口満小松北町自治会長直伝のレシピです。以前に会長からおすそ分けとしてもらったことがある小学1年生の子どもとお父さんという参加者もあり、和気あいあいとした雰囲気の中で講習が行われました。

事前に調味料(塩や砂糖、ワサビなど)がきちんと計量されていたため、参加者はキュウリを切って、ジッパー付きの保存袋に入れてもみこむだけの簡単な工程で「きゅうりのわさび漬け」を完成させました。

暑い夏、食が進まない時期にはぴったりの浅漬けです。

参加者同士でレシピのアレンジアイデアを交換し合い、講習後においしいコーヒーも振る舞われ、楽しい会となりました。



おいしくなりますように！



**ライフは、鳴尾地域の皆さまの毎日のくらしに
おいしい・ワクワク・ハッピーをお届けします**

阪神鳴尾店

TEL 0798(40)6111
兵庫県西宮市里中町3-13-40

インスタグラム実施中！



浜甲子園店

TEL 0798(43)3611
兵庫県西宮市甲子園九番町11-62

ライフアプリの
ダウンロードは
こちら



ライフ公式HPはこちら <http://www.lifecorp.jp/>

甲子園浜

警防訓練・救助訓練

西宮市消防局職員による「警防訓練・救助訓練」が5月27日、元UR浜甲子園団地で実施されました。

これは、普段、実際の建物では実施することができない放水訓練、救助訓練などを、解体前の団地建物で実施し、現場対応能力のさらなる向上を図るためです。



はしご車が出動し、訓練中

今回、消防署職員の解説とともに、タンク車、ポンプ車、はしご車、本部指揮隊が出動。それぞれの役割を、本番さながらの現場で訓練している様子を、浜甲子園団地自治会関係者、新街区住民、西宮防災リーダーなど、総勢20人以上が見学しました。日頃から防災を意識して生活することが、安心して暮らす一歩になります。



真剣に説明を聞いています

鳴尾北

「防災セミナー」開催
災害に備える！マイ・タイムライン活用術

6月29日、学文殿町、花園町、若草町の3町が、学文公民館で初めて合同で「防災セミナー」を開催しました。

セミナーでは、八代毅利花園町自治会長が伊勢湾台風の経験談を語り、その後、市・防災危機管理課の松田成弘課長と菅遥輝主事から防災に関する説明がありました。

参加した住民はグループに分かれ、防災マップで災害リスクなどを確認。また避難時の備えや避難方法などについて話し合いながら各自のマイ・タイムラインを作成しました。「マイ・タイムライン」とは災害発生時にとるべき行動をあらかじめ時系列で整理した、個人ごとの避難計画のことです。



グループワークでテーブルに資料を広げて意見交換

鳴尾西

『鳴尾村歌』のレコーディングについて

鳴尾中学校のコーラス部生徒14人が6月22日、ららぽーと甲子園内の島村楽器ホールで、『鳴尾村歌』のレコーディングを行いました。

引率は顧問の肥後綾子先生。レコーディングでは、鳴尾町4丁目在住の東埜裕子さんが歌唱指導とピアノ伴奏を担当し、無事終了しました。

この歌声は7月5日、鳴尾中学校地域交流室で開催された地域創生交流有志の会「鳴友(めいゆう)」主催の西宮市教育委員会後援事業「第3回 鳴尾昔語りの集い」のオープニングで会場に流され、来場者75人には歌詞を配布。歌声とともに、往時の鳴尾の情景を思い起こしてもらった趣旨の企画でした。



レコーディング中です

南甲子園

西宮市100周年記念事業
2025 にしのみや音楽祭
音楽の輪が広がり、つながる和

「にしのみや音楽祭(MIYAON)」が5月25日、阪神電鉄・甲子園駅前広場で開催されました。

このイベントは、主催者の高田志麻さんを中心に、彼女と交流のある多くのミュージシャンが出演し、会場は大いに盛り上がりました。関西学院大学の学生や西宮今津高校生徒たちも企画・運営に尽力していました。

人と人のつながりをより深めたいという主催者の思いの下、回を重ねるごとに参加者が増えてきました。広場には甲子園歴史館、ママ、キッズ、防災などたくさんのブースが展開され、にぎわいを見せていました。



無事に終わり、出演者の皆さんと来場者で、ハイ！パチリ

創業 明治20年



高山堂

www.takayamado.com

【通信販売】 ☎ 0120-76-3321
西宮本店 TEL 0798-67-7918

西宮銘菓

スイートよーめいと



スマホカメラで
簡単お買い物！
オンラインで
ご注文はこちら



鳴尾中学校・トライやる・ウィーク

『宮っ子』鳴尾編集員に学ぶ『編集作業』

熱血走れ!! 編集員

トライやる・ウィークで、鳴尾中学校の生徒たちが訪れ、初めての記事を作成しました。編集会議に参加して、いろいろなことを学び、その後、浜甲子園団地について取材をしたり、いろいろなことに挑戦した中学生の編集委員の1日です。以下は、中学生たちの作った記事です。

会議で学ぶ編集技術

5月28日、トライやる・ウィーク3日目。鳴尾中学校の生徒である私たちは、地域情報誌『宮っ子』鳴尾地域の編集会議に編集員として、参加しました。

そこではどうやって誌面を作るのかを学びました。初めてのことで、緊張している中、編集員の皆さんが丁寧に教えてくれました。

全員でどんな記事を書くのか悩んでいる時には、伝えたいことをはっきりさせるようにアドバイスをもらい、少しずつですが、記事も完成に向かっていきました。

達成感もあり、言葉・意見をまとめることの難しさや



たくさんの意見をまとめるのは大変な作業です

りがいを感じることで、編集会議でした。何気なく見ている誌面には、たくさんの工夫や苦勞、努力が詰まったものなんだと思いました。いろいろなことに挑戦することの大切さを学びました。

自分の目で、足で

見たことのある道を歩いて浜甲子園団地に向かっていく途中、最初に聞いたのは、ら

らばーと甲子園の南から浜甲子園までが、明治時代に埋め立てられたことでした。普段、何気なく歩いてきた道は、こんなことがあったのかと驚きました。そういったことでも自分たちの目で、足で、体験することは誌面を書く上でも、生きていく上でも重要なことだと気づかされるような出来事でした。



甲子園浜でライオン像を見学

たちが歴史を知り、これからの人生をどう生きていくのかを改めて考えるきっかけになりました。

甲子園浜では、「ライオン像(通称・ライオン岩)」を見たり、海や野鳥、カニ探しなど自然にふれあいました。たくさんのことにたくさんの疑問を持つことで、知らなかったことを知る喜びを実感しました。

最後に、らばーと入り口で、この場所がどんな所だったかが英文で書かれていたので、みんなで訳し、理解して取材を終りました。

歴史だけでなく、きれいな景色の見える場所、どんな理由で建物ができたのかも教えてもらい、この町についても一段と詳しくなりました。競馬場跡地では、戦争によっていろいろなものに建て替えられ、たくさんのことが起こった特別な場所であり、平和は尊いものであること、私



鳴尾競馬場跡記念碑



編集会議に臨む学生編集員一同



社会福祉法人

円勝会

広告

シルバーコースト 甲子園

〒663-8143 兵庫県西宮市枝川町17-40
TEL 0798-43-0470 FAX 0798-43-0621

第2シルバーコースト 甲子園

〒663-8143 兵庫県西宮市枝川町17-55
TEL 0798-43-0801 FAX 0798-43-9155

ドリーム 甲子園

〒663-8143 兵庫県西宮市枝川町17-41
TEL 0798-42-6510 FAX 0798-42-6511

- 特別養護老人ホーム ●デイサービスセンター ●ショートステイ ●ホームヘルプサービス
- 居宅介護支援サービス ●西宮市高齢者あんしん窓口浜甲子園(地域包括支援センター)

介護職(常勤・非常勤)募集 ◎7:00~20:00の間で4~8時間 週2日以上から応相談

- ユニット型特別養護老人ホーム ●デイサービス(一般型・認知症対応型)
- ショートステイ ●定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- サービス付き高齢者向け住宅 2人部屋・1人部屋(浴室付・共同浴室)

介護職(常勤・非常勤)・看護職(常勤)募集 週2日から応相談、お気軽にお問い合わせ下さい

●多機能型障害福祉施設

生活介護第1単位、第2単位
就労継続支援B型/自立訓練(生活訓練)

- 相談支援事業 ●グループホーム事業

囲碁将棋部自由対局

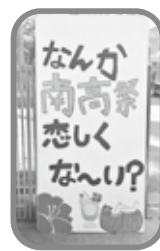


健闘を祈ります!!



2年生の牛カルビ
模擬店に長蛇の列

第51回「南高祭」は、6月12、13日に開催しました。テーマは51回をもじって「恋(51)しくなくい?」。この2日間の時間や空間が「いつもとは違う、日常とは異なる」ことを生徒、来場者にも感じてもらえた南高祭です。いつの日か、恋しく思う高校生活を満喫し、全員で楽しみ、もてなした文化祭でした。



県立西宮南高校

鳴尾地域の高校、文化祭開催
6月、地域の公立高校がそろって文化祭を開催。生徒たちの情熱と個性が地域を彩りました。

市立西宮東高校

最高の思い出を、
今ここで

第63回「東高祭」は、6月13、14日に開催。14日はあいにくの雨天で、出足を心配していましたが、多くの人が来場しました。

1年生は模擬店、2年生はステージでダンス、3年生は演劇と、活発に活動していました。

文化祭は学生にとって心に残る行事。笑顔満載で頑張っていました。



えこ↓
聞のこ
ちみこ
あちこ
ち呼び
ある



↑プロ並みの手
さばきで仕上
さばきそう!

自る一モ
の守ナメ
浜をーメ
然環コで
会の紙粘
立作り



↑西宮市キヤ
ラタもー役
かっあーち
こっど人
にって
行っ
気者

県立鳴尾高校

テーマは「常熱」
熱い2日間でした

第78回「鳴高祭」は、6月12、13日に開催しました。

1日目は生徒会企画によるオーピングムービーの後、3年クラス別演劇で、個性を生かした熱演を披露。

2日目の吹奏楽部の演奏では、先生によるサプライズダンスもあり大盛況!! 続く1年クラス別のすがすがしい合唱に心が洗われ、舞台は一転し、ダンス、軽音楽など、ノリノリの舞台となりました。



優勝!!
3年組演劇
「はたらく細胞」
唱に心が洗われ、舞台は一転し、ダンス、軽音楽など、ノリノリの舞台となりました。

2年クラス別の参加型展示は来校者を楽しませ、文化部も日頃の活動成果を各教室で披露しました。

2日間、全校生が熱い高校生活を満喫しました。



鳴高キャラクター「ともなるくん」

西宮市道路建設課から
工事のお知らせ

本郷学文筋において、令和5年度から道路改良工事を進めています。今年度の工事では、旧国道から学文殿公園までの歩道整備工事を行う予定で、一部に歩道が整備されることで、全体の完成形がイメージできるようにします。また、水路暗きよ化工事も鳴尾北小学校東門前の交差点からシャトレレーゼ前の交差点付近まで、引き続き工事を行う予定です。

本工事は、阪神電鉄の高架化と周辺道路の整備が進んだことや、鳴尾北校区より従来から継続的な要望があったこともあり実現しました。工事区間の沿線には、小・中学校や保育園、公民館、公園などがあり、多くの子どもたちがこの道路を利用しています。歩道が整備されることで、より安心・安全に道路を利用できるようにと考えています。

また、今年度の水路暗きよ化工事箇所には、第2次世界大戦の空襲に伴う爆弾の痕跡

が残る橋があります。工事に伴い撤去を予定していましたが、戦争の記憶を風化させたくないという多くの願いを受け、貴重な戦争遺跡として学文殿公園に移設する予定です。全体の工事完了まではまだ時間がかかりますが、安全対策に十分留意し、工事を進めていきます。



爆弾跡が残る橋
(鳴尾北小学校東門前)



工事完成イメージ



工事着手前

鳴尾地区5公民館の講座案内

【★は申し込みが必要。いずれも先着順。特に表記がなければ来館受け付け。材料費は受け付け時徴収】

	月	日	曜日	時 間	内 容	講 師	問い合わせ先
	9	20	土	14:00～15:30	時事講座「どうなる日本・世界の経済・政治」 (質問歓迎型講演) 定員:100人 当日受け付け	関西外国語大学 英語キャリア学部 教授 滝川 好夫	鳴尾公民館 Tel.47-3838
	9	25	木	14:00～15:00	「オカリナ演奏会」～楽しく知ろうオカリナの世界～ 定員:100人 当日受け付け	オカリナ奏者 岡嶋 正和	
	10	3	金	14:00～15:30	「楽しい太極拳」～楽しい太極拳の世界を体験しよう～ 定員:30人 当日受け付け	元中国天津警察学校教官 于 学利	
	9	20	土	13:30～15:30	脳と腸の不思議な関係～脳腸相関を学び、心も身体も健康に!～ 定員:60人 当日受け付け (開始20分前より) 持ち物:筆記用具	産業カウンセラー 稲田 篤司	鳴尾東公民館 Tel.49-1300
	10	11	土	10:00～11:30	健康、福祉 認知症、これまでとこれから 定員:50人 当日受け付け (開始20分前より) 持ち物:筆記用具	脳神経外科専門医・脳卒中専門医 木村 知一郎	
	10	18	土	13:30～16:00	スマホ教室～スマホの操作・お悩み あれこれきいてみよう～ 定員:30人 当日受け付け (開始20分前より) 持ち物:筆記用具 ※20分程度の個別対応です。受け付け時に、質問内容をお聞きます。	武庫川女子大学 学生ボランティア MUKOnnect	
	9	30	火	13:30～15:30	文化・芸術講座 第5回 マチネー (matinée) 愛のあいさつコンサート 午後のひととき思い出に残る音楽でリラックスを 定員:80人 当日受け付け	ユニット レモンガラス アコーディオン奏者 桑名 恵子 ピアノ伴奏 望月 昌子 カホン・ギター 北野 幸彦	学文公民館 Tel.41-6050
★	10	4	土	9:30～12:00	スポーツ講座 2025年日本代表が教えるモルック 定員:30人 申し込み:9月25日(木) 9:30～11:00 来館及び電話にて受け付け 会場:学文殿公園(受付:学文公民館1階ホール) (雨天時:3階 講堂) 対象:5歳児～一般	武庫川モルックマメシーバー代表 内藤 平	
	10	31	金	13:30～15:00	健康・福祉講座 笑って元気に!音楽ケア体操! 脳トレ・筋トレ・心トレでみんな笑顔に ☆フルート、オカリナのミニコンサートもあり 定員:40人 当日受け付け 持ち物:汗拭きタオル・飲み物 運動しやすい服装・靴で	チーム「なでしこ」 認知症予防音楽ケア体操指導員 中尾 奈津子 田代 マリ子 吉田 貴美子	
	9	14	日	14:00～15:30	演芸講座「南京玉すだれ」 定員:50人 当日受け付け	八房流南京玉すだれ 八房 小春	高須公民館 Tel.49-1312
	10	19	日	14:45～16:00	西宮市民文化祭 音楽講座「オータムコンサート in 高須」 定員:120人 当日受け付け	高須ジャズオーケストラ	

【地域医療講座】 講師：明和病院医師など (明和病院の協力を得て開催している講座です)							
	10	6	月	14:00～15:30	「地域医療講座」～高血圧の話～ 定員:60人 当日受け付け	循環器内科部長 中尾 伸二	鳴尾公民館 Tel.47-3838
	9	11	木	10:00～11:30	健康・福祉講座 お腹(なか)のがん 定員:40人 当日受け付け	外科主任部長(消化管) 仲本 嘉彦	学文公民館 Tel.41-6050
	11	10	月	14:00～15:30	地域医療講座「コレステロールの話」 定員:50人 当日受け付け	循環器内科部長 中尾 信二	高須公民館 Tel.49-1312

主催：公益財団法人鳴尾会

問い合わせ：なるお会館
0798468200
祝日を除く火、金曜日、9～16時の間に来館、または電話。

「気軽にクラシック音楽を！」
日時：10月4日(土)
午後2時開演(1時半開場)
会場：なるお会館3階集会所
出演：ゆずりは
申し込み方法
受付：9月1日(月)～
15日(月・祝)必着
定員：100人(入場無料)
往復はがきに住所、氏名、電話番号、人数(2人まで)を記入の上(記入もれは抽選対象外)、
〒663-8184
西宮市鳴尾町3丁目8-7
なるお会館まで。
申込期間外のはがきは無効。
応募多数の場合は抽選の上、当落をお知らせします。

倉庫作業STAFF大募集
時給1200円or1330円！！



(株)リパークレイン 甲子園事業所
西宮市鳴尾浜1-20GLP鳴尾浜2階B区
甲子園フルフィルメントセンター(勤務地同じ)
TEL:050-1753-8600 担当:山根

★勤務時間08:30～17:30(他勤務時間あり)
★雇用形態:アルバイト・パート
★業務内容:ピッキング・梱包等★WワークOK★休日のみOK
★スポットバイトOK!(8時間勤務の場合日給8330円)